

約17万時間の業務を削減した現場ノウハウと 100社以上のRPA導入支援実績をもとに「現場で使える」RPA情報を発信 「R PANOW」スタート！

ディップ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:富田英揮、以下当社)は、AI・人工知能専門メディアの「AINOW(エーアイナウ)」において、RPAに特化した情報発信を行う「R PANOW」を新設いたしましたので、お知らせします。



「R PANOW」: <https://ainow.ai/rpanow/>

「AINOW」: <https://ainow.ai/>

■労働力不足が進む日本において、RPAの導入をはじめとしたDXを積極的に推進

厚生労働省が発表した2019年労働力需給の推計^(※1)によると、日本ではゼロ成長に近い経済成長で推移し、女性や高齢者の労働参加が進まない場合、2040年の就業者数は2017年に比べ約20%減となる5245万人に落ち込むと試算されています。労働者不足の懸念が広がる今、多くの企業がDX(デジタルトランスフォーメーション)^(※2)に注目しています。企業内のさまざまな業務においてAIやRPA(Robotic Process Automation)などの最先端技術を活用し、生産性向上を図っています。RPAは、定型業務の自動化を得意とする技術で、決まった動作を覚えさせることで、ヒューマンエラーを起こすことなく、24時間365日低コストで稼働が可能です。矢野経済研究所によると2022年度のRPA市場規模(事業者売上高ベース)は2017年度比で約4.5倍の802億7000万円^(※3)まで拡大すると予測されています。

当社はこれまで、アルバイト・パート総合求人情報サイト「バイトル」などを運営し、雇用機会の創出に注力してまいりました。さらに、減少する労働力の代替技術の可能性を探るべく、2016年に「dip.AI Lab」を設立。同時にAI・人工知能専門メディア「AINOW」を開業し、AIの可能性を発信してまいりました。2018年には社内業務の自動化を推進する「dip Robotics」を設立し、これまでに累計約17万時間^(※4)の業務時間を削減しました。2019年9月には、これまでの知見を生かした新サービスとなるFAST RPA「コボット」の提供を開始し、労働力不足に悩む企業に低価格なRPAサービスを提供しています。

※1 出典:労働力需給の推計 ―労働力需給モデル(2018年度版)による将来推計―: <https://www.jil.go.jp/institute/siryu/2019/209.html>

※2 「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念

※3 出典:矢野経済研究所による国内のRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)市場調査:https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/2085

※4 2019年11月22日時点

■約 17 万時間の業務を削減した現場ノウハウと 100 社以上の RPA 導入支援実績をもとに「現場で使える」RPA 情報を発信
世の中には多数の RPA 導入事例が公開されていますが、専門用語・知識が多く、理解することが困難でした。当社では、RPA
の基礎知識や導入事例をまとめ、現場で使える RPA の情報発信を行うべく「RPA NOW」を新設いたしました。労働生産性の向上が
ホットワードとなる中、大企業だけでなくすべての企業の業務効率化・自動化を支援するため、AIに加えて RPA の関連情報の
発信を行ってまいります。

「RPA NOW」の特徴

◆RPA を知らない人でもわかる、入門記事を多数掲載

RPA の基礎知識や、導入コスト、導入の流れなど RPA に関する基本的な内容をカバーし、RPA を知らない人が一歩を踏み出す
きっかけを作ります。

◆各分野のサービス事例を掲載

幅広い業界で利用されるサービスや導入事例を掲載します。自社での RPA 活用の参考にしていただけます。

◆RPA の先にある AI も「AINOW」編集部がやさしく解説

AI・人工知能専門メディア「AINOW」が編集・取材を行います。RPA だけでなく AI を含む自動化技術全般の可能性について、
分かりやすく解説します。

■日本初の AI・人工知能専門メディア「AINOW(エーアイナウ)」

「AINOW」は、日本最大級の AI 専門メディアです。AI に関連する情報を AI が収集し、AI の可能性と潜在力について発信していま
す。また、独自に企業やイベントを取材、記事化しており、掲載記事数は 3 万件を超えています。

「AINOW」:<https://ainow.ai/>

当社概要

当社は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、正社員・契約社員求人情報サイト「バイトルNEXT」、総合求人情
報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の
高いサービスを提供することで社会を改善する事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部
上場。2019年2月期売上高421億円。

2016年には「dip AI.Lab」を設立。日本初のAI専門メディア「AINOW」や日本初のAIスタートアップ支援制度
「AI Accelerator」の運営などを行っています。日本における少子高齢化に伴う労働力不足の深刻化とAI・RPA市場の拡大を
受け、2019年4月、新たにAI・RPA事業部を立ち上げ、2019年9月には“誰でも・手軽に・すぐに”導入できることをコンセプトと
したFAST RPA「コボット」を開発・提供を開始しました。

社名:ディップ株式会社

代表:代表取締役社長 兼CEO 富田 英揮

本社:東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー31F

電話:03-5114-1177(代表)

設立:1997年3月

資本金:1,085百万円(2019年8月末現在)

従業員数:1,967名(2019年4月1日現在の正社員)※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容:求人情報サイト「バイトル」「バイトルNEXT」「はたらこねっと」などの運営、看護師転職支援サービス、FAST RPA「コ
ボット」の開発・提供、他

URL:<https://www.dip-net.co.jp/>

<この報道に関するお問い合わせはこちら>

ディップ株式会社 広報担当

TEL: 03-6628-4070 / e-mail: info@dip-net.co.jp